

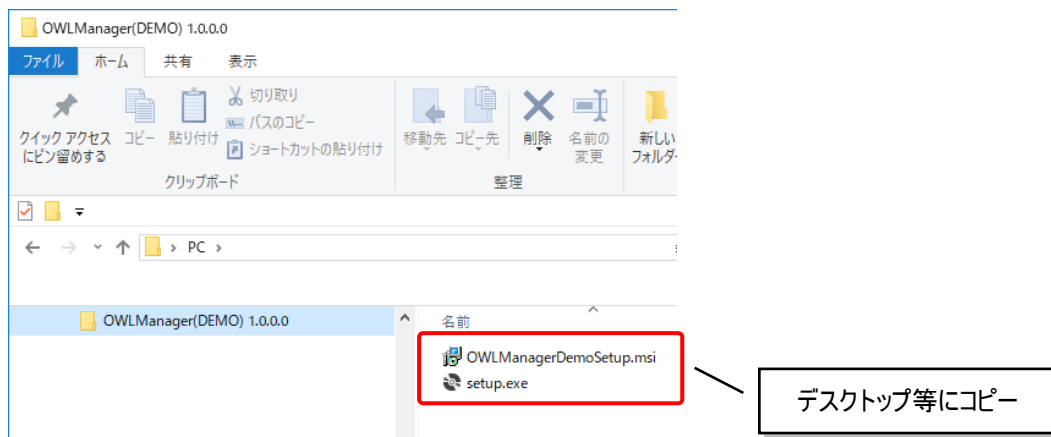
森林 3 次元計測システム **OWL**

OWLManager デモ版 インストール手順書

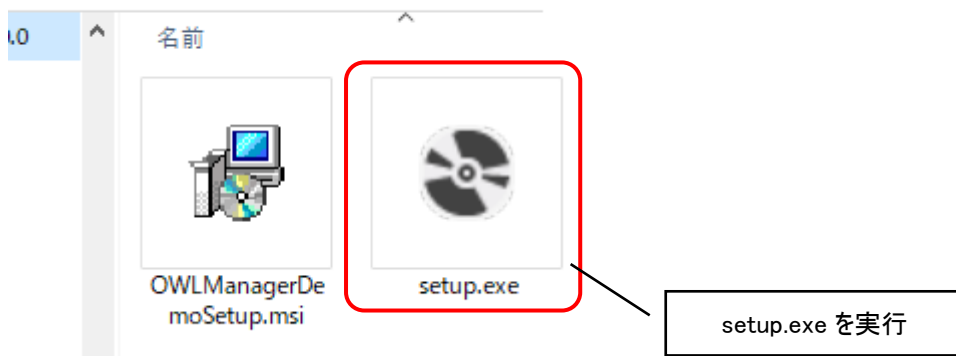
- OWLManager デモ版は Windows7/8/10 で動作致します。OWLManager デモ版は.NET Framework4 以上 を使用しますのでインストールされていない場合は Microsoft のサイトより入手し予めインストールしてください。
- このインストール手順書は Windows10 の画面を使用しています(一部 Windows8 の画面を使用しているところもあります)。インストールする Windows のバージョンが異なる場合はそのバージョンに置き換えてお読みください。

OWLManager デモ版 インストール手順

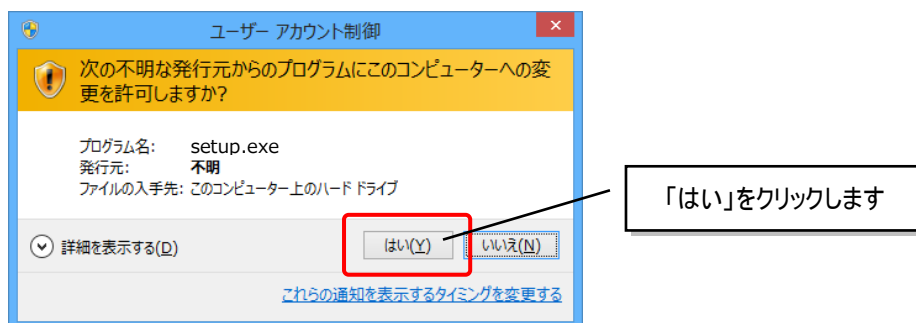
- ① OWL サイトより zip ファイルをダウンロードし解凍します。



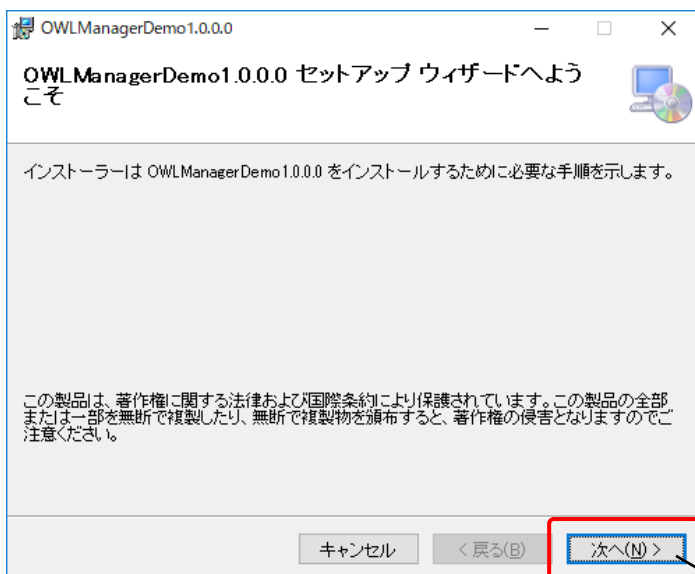
- ② その中にあるフォルダ内の「setup.exe」ファイルを実行します。



- ③ 「不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」のメッセージが表示された場合はそのまま「はい」をクリックします（下図は Windows8 の表示例です）。



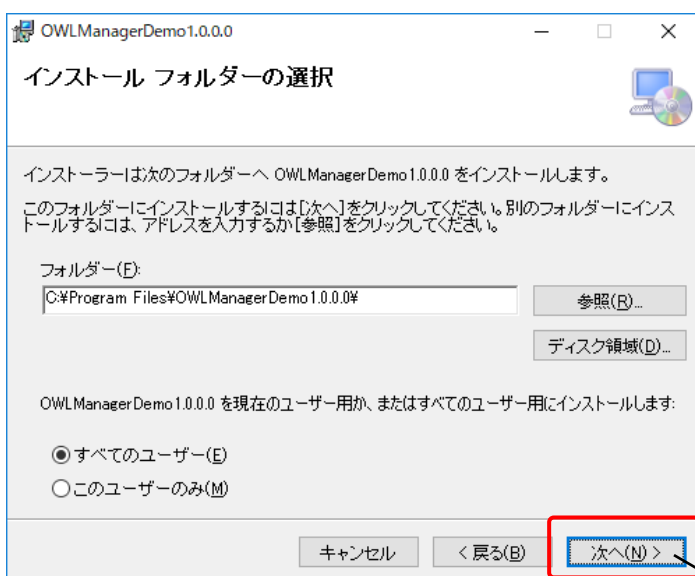
- ④ セットアップウィザードが表示されます。「次へ」をクリックします。



「次へ」をクリックします

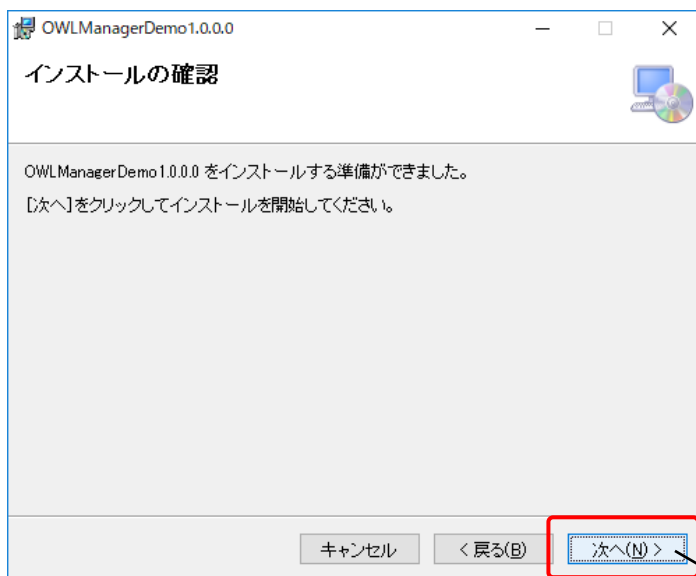
- ⑤ インストールフォルダーの選択を行います。

インストール先、ユーザの扱いについては特に問題がなければデフォルトのままで構いません。



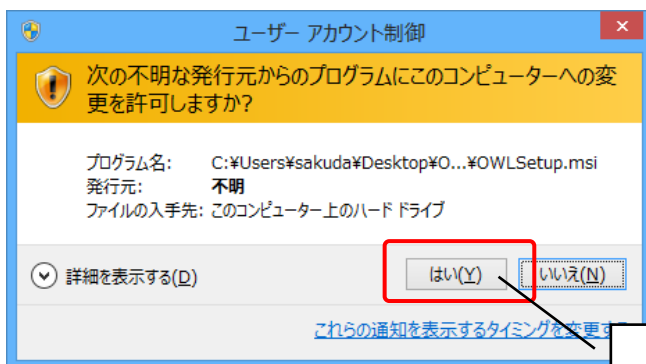
「次へ」をクリックします

- ⑥ インストールの確認画面になります。「次へ」をクリックします。



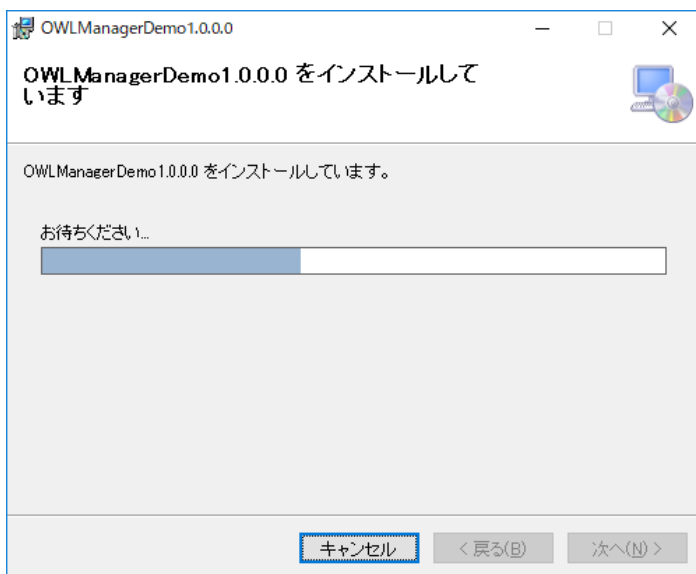
「次へ」をクリックします

- ⑦ 「不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」のメッセージが表示された場合はそのまま「はい」をクリックします（下図は Windows8 の表示例です）。

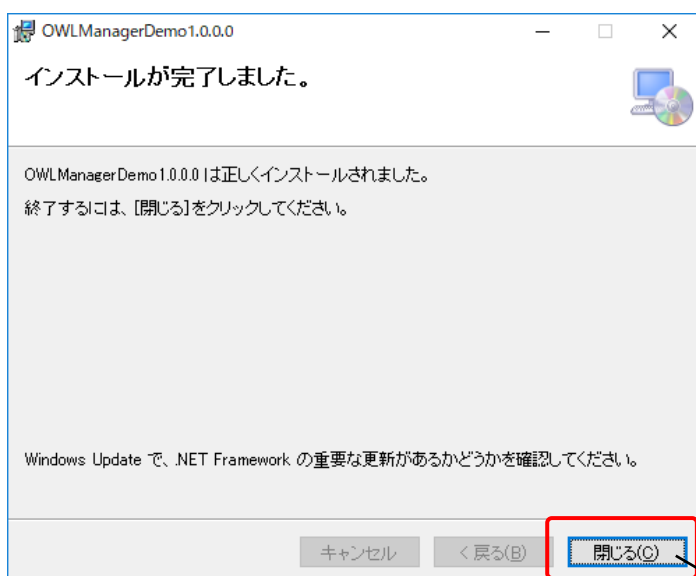


「はい」をクリックします

- ⑧ インストールが開始されます。そのままお待ちください。

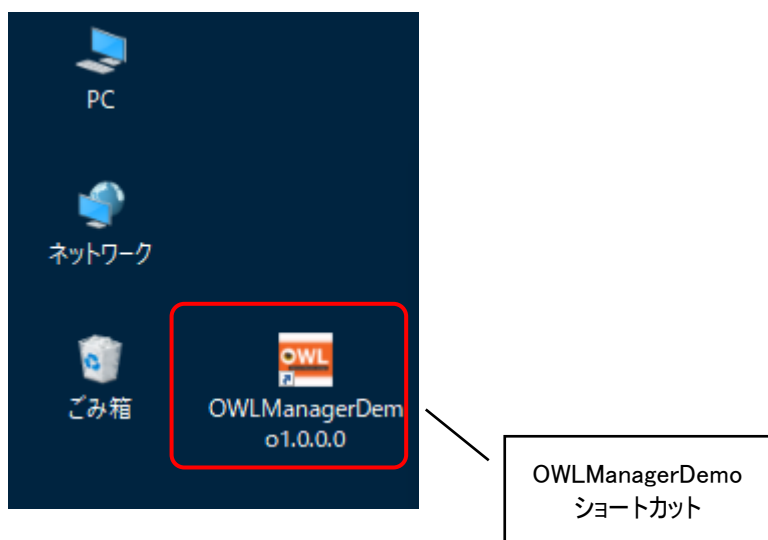


- ⑨ インストールが終了すると以下の画面になります。「閉じる」をクリックして下さい。



「閉じる」をクリックします

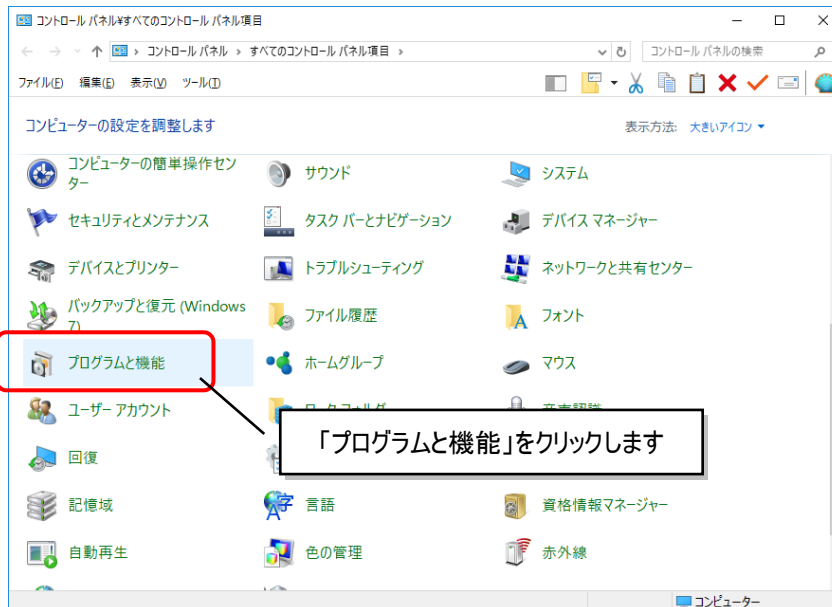
- ⑩ インストールが終了するとデスクトップにショートカットが作成されます。



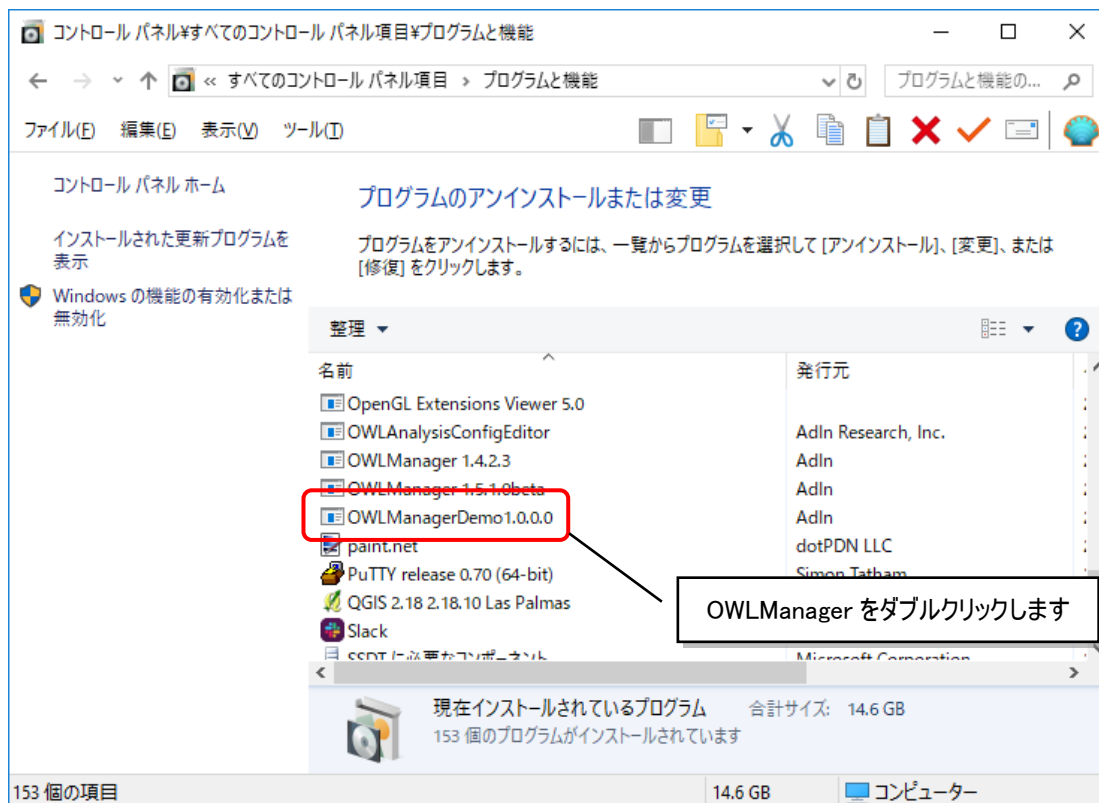
OWLManager アンインストール手順

OWLManager をアンインストールする場合は「コントロールパネル」-「プログラムと機能」から行います。

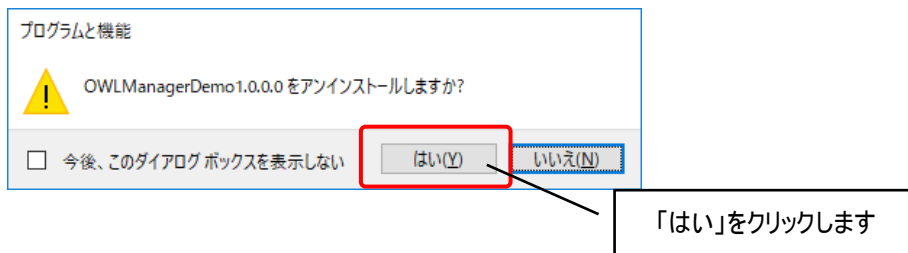
- ① コントロールパネルより「プログラムと機能」を選択します。



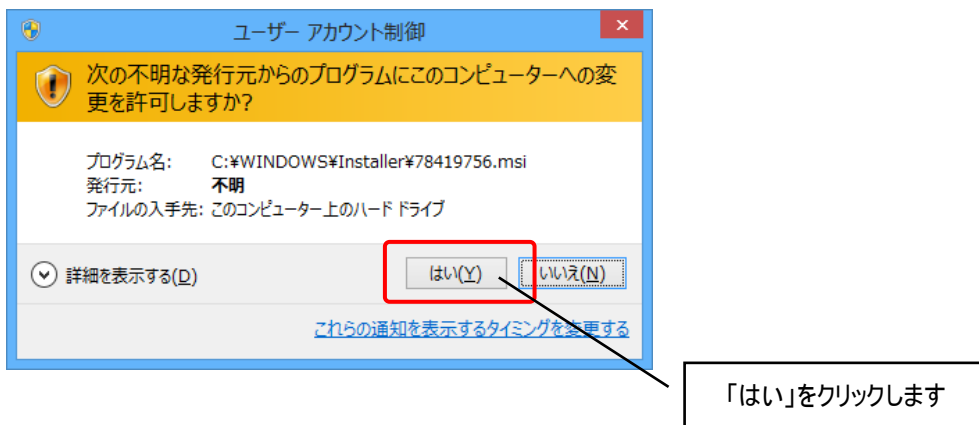
- ② 「OWLManager」をダブルクリックします。



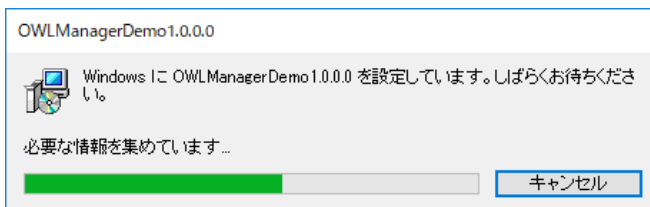
- ③ 以下のような確認メッセージが表示された場合は「はい」をクリックします。



- ④ 「不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」のメッセージが表示された場合はそのまま「はい」をクリックします(下図は Windows8 の表示例)。



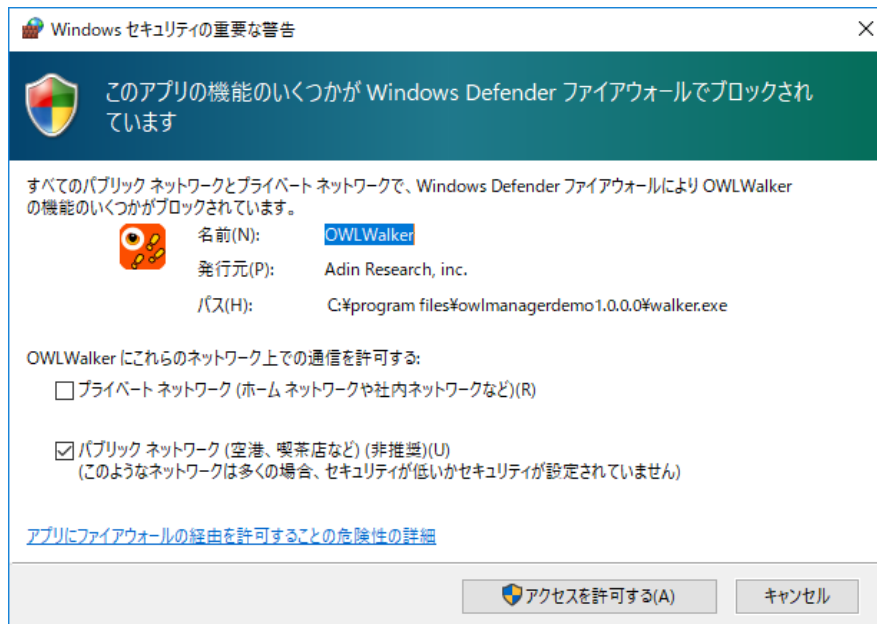
- ⑤ 以下のメッセージが表示されアンインストールが行われます。メッセージが消えればアンインストールは完了です。



OWLManager デモ版を始めて使用する場合について

OWLManager デモ版を始めて使用する場合（初めて起動した場合は）以下のようなメッセージが表示される場合があります（下図は Windows10 の表示例です。Windows のバージョンによっては表示内容が変わります）。

この場合は「アクセスを許可する」をクリックして下さい。



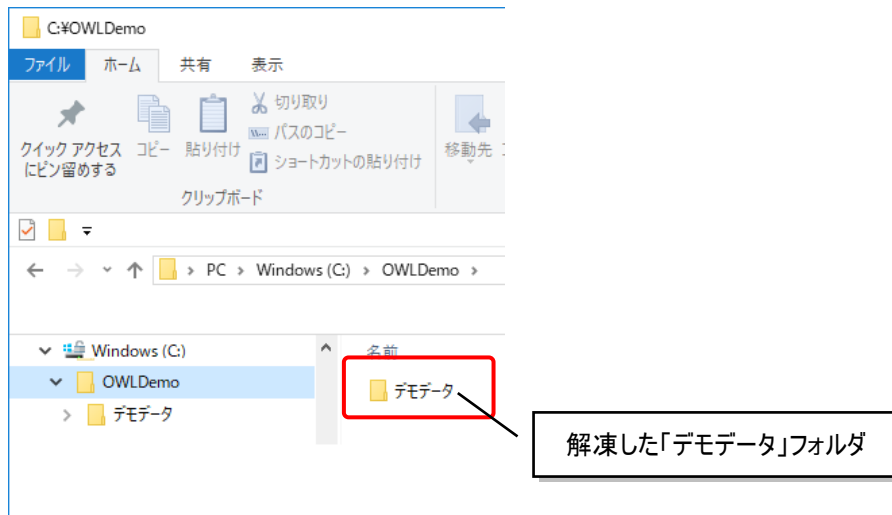
なお、初めて立木ウォークスルーを表示（呼び出し）した場合も同様の警告が出ますが、同じように「アクセスを許可する」をクリックして下さい。

※ OWLManager デモ版は外部のサーバやプログラムにアクセスすることはありませんが、ウォークスループログラムと通信をして連携する設計のためこのようなメッセージが表示されます。

OWLManager デモ版用データの適用方法

- ① 「デモデータ.zip」を解凍し任意のフォルダ（OWLManager の作業フォルダ）に入れます。

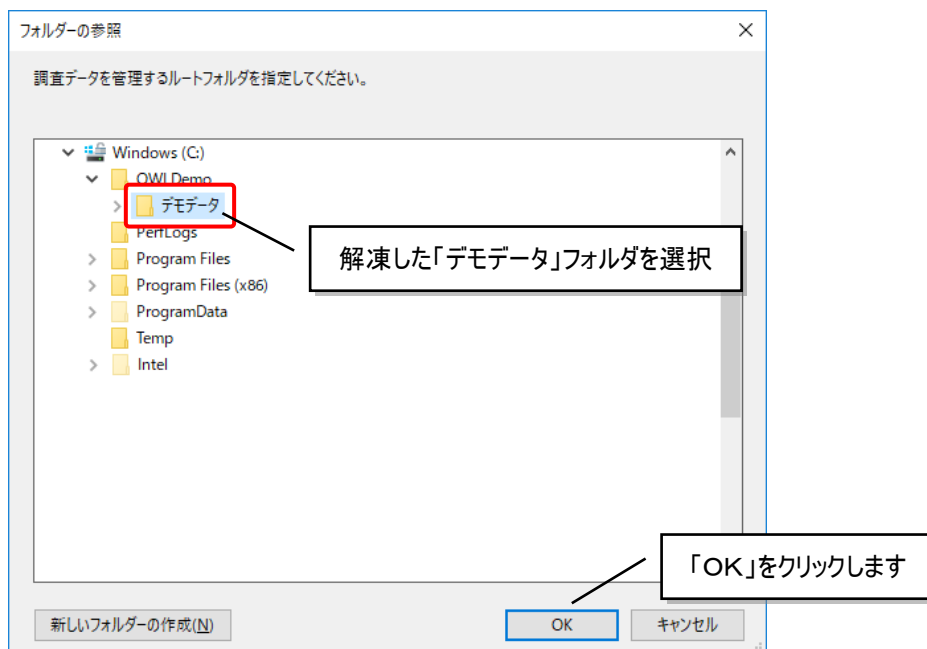
以下はCドライブに「OWLDemo」フォルダを作成し、その中に解凍した「デモデータ」フォルダを入れた例です。



- ② 作業フォルダを設定します（OWLManager デモ版を初めて起動する場合）。

OWLManager デモ版を初めて起動し場合は最初に作業フォルダを設定するウィンドウが表示されます。

上記で格納した「デモデータ」フォルダを選択し「OK」ボタンをクリックします。

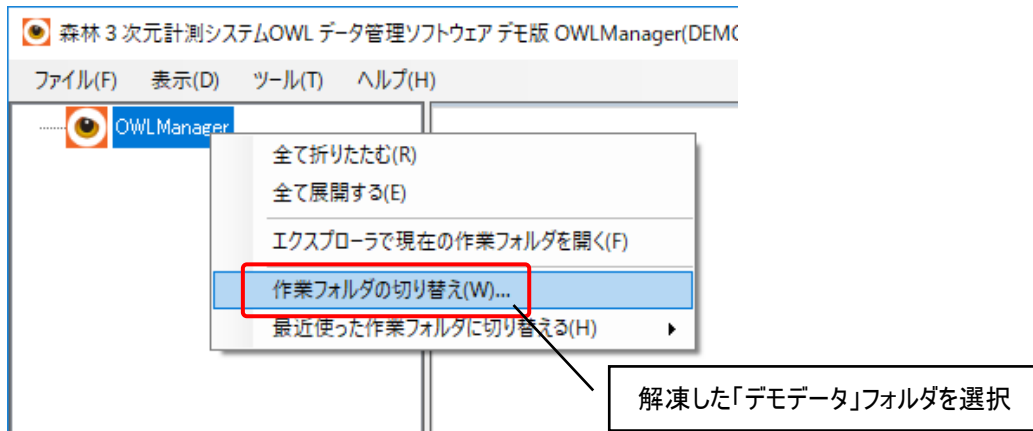


OKボタンをクリックするとデモデータを閲覧することが出来ます。

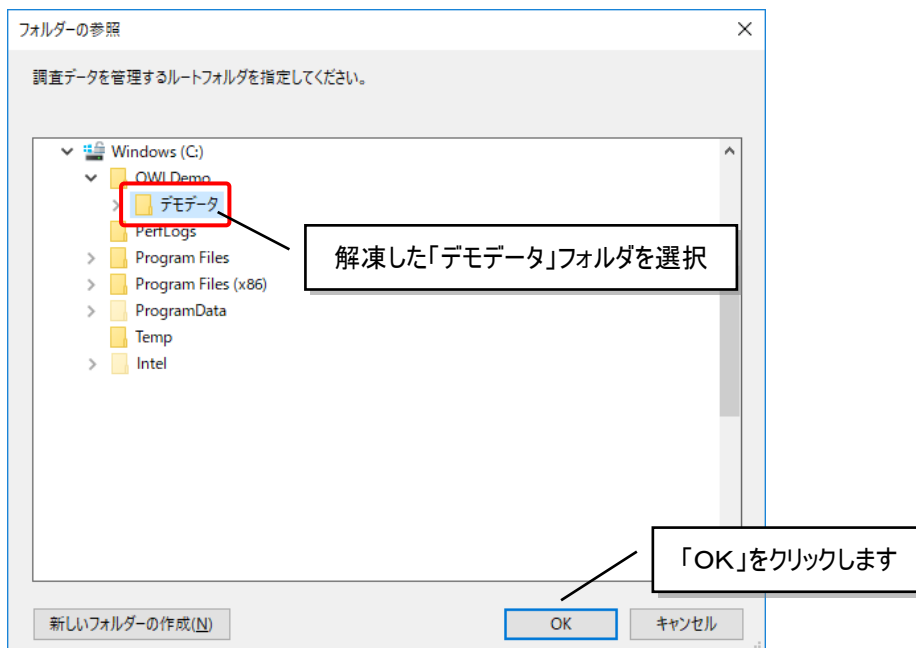
森林3次元計測システム OWL

- ③ 作業フォルダを設定します (OWLManager デモ版起動後に変更する場合)。

「OWLManager」を右クリックしポップアップメニューの「作業フォルダの切り替え」を選択します。



「フォルダーの参照」ウィンドウが表示されますので、上記で格納した「デモデータ」フォルダを選択し「OK」ボタンをクリックします。



OKボタンをクリックするとデモデータを閲覧することが出来ます。

株式会社アドイン研究所

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

TEL:03-3288-7835 <http://www.adin.co.jp/>

森林3次元計測システム: <https://www.owl-sys.com/>

MS-AME-OL900-B01

